

第681回 Cコース 皇居一周

ハイキングサークル
生江 勳

◇催行日 2019年6月19日 晴

◇コース 東京駅丸の内中央口 10:00 集合
東京駅→二重橋→桜田門→靖国神社→北の丸公園→大手門→東京駅

◇参加者 20名（敬称略）
神輝彦、後藤孝、城市靖三、井澤章、船坂栄一、大曾根収、山田勢津子、川崎勝弘、高橋武久、弘海昭雄、多田晋、乾紀美子、橋本勝、加部祥司、松山暁紘、平野猛、新谷則雄、保田憲一、福山宰治、生江勳

◇メモ

午前10時に東京駅前広場に総勢20名が集合する。東京駅は創建当時の威容に改築され、駅前の広場もきれいに整備され更に行幸通りを通して皇居まで見渡され、東京の玄関口としてあるいは観光名所として格調高い誇れる姿になっていた。

ちょうど駐日ヨルダン大使と駐日南アフリカ共和国大使の信任状捧呈式があり、馬車による送迎が東京駅と皇居の間で行われ、珍しい馬車行列を見ることができた。朝礼の後出発し、和田倉門跡、行幸通りを通り、巽櫓を右手に見て桔梗門まで歩を進めるが馬車行列の行路を通ることになり通行止めとなり、少々戻り迂回して二重橋へ到着。ここで集合写真を撮る。また二重橋の上を通る馬車を眺めることができた。その後桜田門を通り警視庁、国会議事堂を左手に見て三宅坂、半蔵門さらに千鳥ヶ淵を通り九段坂上に到り靖国神社に入る。

靖国神社は戊辰戦争の両軍の霊を慰めるため招魂社として明治2年に創建された。今年は創建以来150年になる。参拝した後、休憩所で昼食をとり、遊就館でゼロ戦を眺め、また桜の開花標本木を眺め正門より神社を後にする。皇居田安門をくぐり北の丸公園に入り武道館の脇を通る。更に北桔梗門を通り東御苑に入る。天守閣跡、松の廊下跡、富士見櫓、百人番所を眺める。もし江戸城の建物を残してあればどんなにか見ものであったであろう。大手門を出て行幸通り和田倉門跡を通り東京駅に全員無事到着し解散した。

歩数 15,000 歩。



二重橋にて



富士見櫓